

中国とアメリカの戦略と日本との関係を考える

国名	中華人民共和国	アメリカ合衆国
1 建国	1948	1776
2 前身	清朝王国 中華民国	イギリスの植民地 原住民駆除
3 建国まで	国民党軍による対日戦。共産軍と国民党との内戦。共産軍勝利	イギリスとの独立戦争
4 宗教	共産主義？ 古典的中華帝國主義。大『唐』時代への復帰	キリスト教 政府要人個人の宗教観が政策に反得される事がある
5 国是	中華民族の偉大な復興という夢の実現は国家の富強、民族の振興、人民の幸せを実現(Mar 2013)。これって世界に朝貢させる、ということ？	私はアメリカ合衆国国旗と、それが象徴する、万民のための自由と正義を備えた、神の下の分割すべからざる一国家である共和国に、忠誠を誓います
6	この価値観は相容れない。特にアメリカが中国を日本より重要なパートナーだと決めても、どこかで衝突する。政経分離にも限度がある。一回も普通選挙をやったことがなく、やる気も無い国とアメリカが手を組むとは思えない。超リベラルな政権が組むと言っても国民が反乱しそう。	
7 政治形態	古典的一党独裁 共産党は三権・軍を直接支配、軍は政治に関与する	複雑怪奇な選挙制度により選出される大統領がいる共和制
8 一般選挙による代表	なし	二院制の連邦議会、州議会、地方議会
9 政権維持	治安警察 人民解放軍を越える人員と予算	票獲得。選挙民へのサービス。なんでもありのロビー活動への対応
10 面積	964.1万平方キロ	937.3万平方キロ
11 人口	13.3億人以上	3.2億人
12 GDP	7兆2980億米ドル (1人当たり5417米ドル)	15兆7570億米ドル (1人当たり4万8000米ドル)
13 外貨獲得手段	世界の加工工場、低労賃による一般消費グッズ。Only Oneはない	金融、投資、国債販売、食料、機械類、半導体、車両、航空機
14 相互貿易輸入品	半導体、農産物、大豆、部品類、工業機械、車両、民生航空機など。	PC・PC周辺機器、玩具・スポーツ用品、繊維製品など
15 相互貿易額	米⇒中 1040億ドル 中⇒米 4200億ドル 日⇒中 1200億ドル 中⇒日 1800億ドル、日⇒米 1200億ドル 米⇒日 800億ドル	
16 全一次エネルギー自給率	92% 石炭が主 5により、消費は更に増える	68%
17 全一次エネルギー石油依存率	20%	35%
18 中東産原油依存度	50%	25%
19 電力の原発依存率	2% 操業中13基 建設中26基 計画中4基	19%
20 食料自給率	90% (穀物重量ベース) ただし大豆の世界最大輸入国 5 により、空腹を満たす、から旨い物への転換で不足していく事が見込まれる	130%カロリーベース
21 軍事的デザイナー	アメリカに対抗できる軍事大国	世界唯一の軍事大国。対等の国が現れる事も許さない
22 軍事費	898億米ドル、推定: 1200億米ドル以上	7110億米ドル
23 公共安全費	900億米ドル	450億米ドル
24 地勢的特徴	大陸国家、海は内海のみで大洋に開いていない	大陸国家であり、大西洋、太平洋に開放
25 周辺国	保護国北朝鮮、ロシアと擦りを戻す？(無理そう)、他は敵対国	キューバを除き基本的に対立してない
26 領海	接する全ての国と領海紛争中	アメリカ本国の領海問題は無いが、海外に介入
27 南支那海	自国のシーレーン 海底資源、漁業資源	同盟国の日本と韓国のシーレーン
28 沖縄	南西諸島は東支那海の内海化に必要。喉から手、で欲しい 西太平洋への出口でもある	アメリカ本土の究極の安全のための東支那海の航空優勢、制海権基地 西太平洋覇権のキーストーン
29 東支那海	自国内海化によるミサイル原潜海域化 アメリカに手出しできない核報復力 日本のシーレーン 日本経済を破綻させることも生かしておく事もできる	ここにミサイル原潜を隠されたくない。探知不可で本土への直接脅威 哨戒機、海洋調査船、潜水艦による哨戒を続けたい
30 西太平洋	アメリカとアジアを結ぶシーレーン	同盟国の日本と韓国のシーレーン 太平洋戦争の戦利品。わがもの。
31 インド洋	ホルムズ海峡は中東石油の自国のシーレーンとして重要 真珠の首飾り。マラッカ海峡、ソマリア沖アフリカ航路、 ホルムズ海峡の制海権のキーは敵対するインド	ホルムズ海峡とソマリア沖の安全が崩れたらアメリカの信用は地に落ちる 第7艦隊(横須賀)、同盟国英国の基地(ディエゴガルシア) インドとは軍事同盟は結べない。市場としての中国は捨てられない
32 イスラム	反米の象徴としてのアドバンテージ。アラブは団結しない⇒イスラエル接近 新疆ウイグルに反中央政府の回教徒(1千万人?)を抱える。 イスラム原理主義は望むところではない。国内勢力との提携	西欧文明文化の象徴として攻撃対象-テロからの防衛の悪循環 イラン、イラクとの関係などご都合主義なダブスタ。スラエルの後見人 イスラム原理主義者が敵対的で、イスラム諸国と、見たときにはまあ平穩
33 イスラエル	軍事含むハイテク技術と資本のパートナー(アメリカが最近冷たい)	アラブ反米の最大要因。最近一寸冷たくしたら浮気っぽく。米国内のユダヤ人社会

国名	中華人民共和国	アメリカ合衆国
34 軍需産業の仕掛け	兵器産業は軍直轄？。軍閥産業	ぼろ儲けは伝説。大企業請負いの装備品費は戦費の10%以下。夢は第三次大戦？
35 軍の政治介入防止	政府/党/軍一体。人民解放軍は共産党の私兵組織	国防長官はじめ、元軍人には政権要職への制限
36 政府の軍統括能力	軍の威嚇等の行動⇒政府声明⇒軍首脳のさらなる言葉の脅し 軍の現場(野戦軍)が暴走(している)する可能性高い	WH/国務省より国防省の方が常に強気。 弱気のおバマ。最近国防省に引きずられて、対中、対露でWH/国務省がやや強気に
37 対外戦争	相手国	戦争の理由
38 東トルキスタン(新疆ウイグル)	領土拡大	原住民と300年間に30回以上の大規模戦
39 チベット	領土拡大	原住民撲滅
40 アメリカ(国連軍)	集団的自衛権行使	英国
41 ソ連	国境	メキシコ
42 ベトナム	国境	スペイン、旧スペイン植民地のフィリピンの領土拡大
43 フィリピン	スプラトリー諸島	フィリピン
44 現在の小競り合い、紛争の種		清朝中国 義和団の乱
45 日本	東支那海大陸棚、尖閣諸島	ドイツ
46 ベトナム	パラセル諸島	ドイツ、イタリア
47 インド	国境	日本
48 韓国、台湾	東支那海大陸棚	北朝鮮、中国
49 フィリピン、ブルネイ、マレーシア	スプラトリー諸島	北ベトナム
50 ブータン	国境	中東、中南米、多数
51 ネパール	チベット難民の扱い	
52 対外戦争の総括	朝鮮戦争を除いて自国領拡大を目的とした戦争	20世紀以降、自国領を直接拡大する戦争はしていない。
53 対外紛争の原因	国境、領海	反全体主義、対テロ、アメリカが正しいと信ずるキリスト教的民主主義の押し付け
54 核兵器	180発？	9400発、内配備中2,000発
55 究極報復用核兵器	ミサイル原潜3隻。隠匿には成功していない。隠す内海がない	内海/深海に隠匿したミサイル原潜18隻(1700発)による報復力
56 自国領以外の恒久的軍事基地	ホルムズ海峡の出口グワダール/パキスタン(最大の友好国)	日本、ドイツ・英国など欧州各国、韓国、トルコ、
57 国連	国連利用のディスカウント・ジャパン。SF条約は無効、カイロ宣言に戻っての戦勝国連合を明確にしたがる。日本はアメリカだけに負けたのではない。勝者の権利。敵国条項適用国日本が極東の平和を乱す侵略国家になろうとしている、と主張。	敵国条項の撤廃に消極的、死文化しているし面倒くさいから？。海外派兵はアメリカ独自の論理で行なっている。国連派遣軍(ブルーベレー)とは限らない。国連は金ばかりかかって何も決められない、何の役にも立たないどころか敵を利する存在。
58 日本の基本的位置づけ	極東覇権獲得の最大の障害(地理的位置、経済、政治、対米同盟、全て)。	太平洋覇権維持の従順なパートナー。金蔓、市場。
59 日本はどれだけ重要か	資本とハイテク提供国としての存在に陰。市場としては魅力なし。日本の代替はある	日本列島の地理的位置は、市場としてあるいは金蔓としてより重要
60 日本との関係 沖縄	沖縄を制する者は日本と西太平洋とアメリカをも制する。 沖縄独立。本土離反工作。反SF条約。沖縄新報、琉球タイムズの論調支援	日米安保条約締結意義。極東での日本の集団的自衛権行使は相互条約ゆえ当然 アメリカの究極の安全上、絶対に手離せない。
61	南西諸島制覇のワンステップ。偶発を装うか下部暴走から始まるか。	安保適用内とは言っているものの……、日本の戦争に巻き込まれる。
62 日本との関係 日本の核武装	ハード/ソフトとも、世界最高の精度で運用するのは目に見えている。	自国をピンポイントで先制攻撃できる国が増えるのは両国にとって悪夢
63 日本を捨てる	アメリカに日本を捨てさせる。欧州諸国の日本への興味を失わせる	日本を捨てるのはアメリカのシュリンクの開始。(ローマ帝国の滅亡)